

# 「マムシ咬傷に対する抗毒素血清療法の 有用性についての調査」

## 医学情報の研究利用について

済生会熊本病院では、このたび『マムシ咬傷に対する抗毒素血清の治療の有用性についての調査』を全国 70 余りの施設と共同で研究を行うこととなりました。調査対象になるのは、平成 23 年 1 月から平成 28 年 10 月までにマムシ咬傷後に全国の救命救急センターに搬送された患者さまです。

調査項目は、年齢、性別、受傷部位、抗毒素血清を中心とした治療方法、臨床経過、入院日数、予後です。これらの調査項目はすべて既存のデータのみであり、データ上すべての患者さまは匿名化されます。したがって、お名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切なく、何らかの負担が生じることもありませんのでご安心下さい。当施設を含む全国の施設から集められたデータは、近畿大学医学部救急医学教室において解析を行います。データについては、研究期間中(平成 29 年 3 月から平成 30 年 5 月)は、研究責任者のもとで厳重に管理され、研究終了後に紙媒体の資料・電子データは 5 年間保存します。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌などで発表されることがありますが、公開内容には個人情報を含みません。

本研究の調査対象になりうる患者さまで調査に同意されない方はお申し出下さい。このお知らせは平成 29 年 7 月 26 日より平成 30 年 5 月 31 日まで済生会熊本病院ホームページにて公開いたします。

この件に関しまして、ご質問などがございましたら、下記研究責任者に遠慮なくお尋ね下さい。本研究の調査対象になりうる患者さまで調査に同意されない方はお申し出下さい。

### 研究責任者

近畿大学医学部附属病院救命救急センター 北澤 康秀  
〒589-8511 大阪狭山市大野東 377 番地の 2  
電話：072-366-0221 FAX: 072-368-3700 E-mail: ccmc@med.kindai.ac.jp

### 当院責任者

済生会熊本病院 救急科 川野 雄一郎  
電話：096-351-8000(代)